



# 松尾俱樂部

(題字は第2代代表幹事 堀内惇さん書)

2017年(平成29年)

4月22日

第161号

発行人 白井 透

編集人 宮島光男

## 第164回例会 5月27(土)

### 「IT革命の時代を生きて」

ソフトウェア会社経営 大日方真氏(54期)

東アジアで米国と北朝鮮がにらみ合い、中東ではシリアを巡って米口が激しく対立、ヨーロッパでは相変わらずテロが続く。世界が緊迫感を増し、きな臭い情勢になっています。

トランプ米政権が登場してから世界がどこへ向かうのか見当が付きません。国内ではかつて「世界の東芝」といわれた老舗が上場廃止になりそうな危機に陥り、アベノミクスも色あせてきています。それでも世論調査では安倍支持が50%程度を維持する現象が続いています。

さて、第164回例会は5月27日(土)、同窓のソフトウェアシステム会社経営大日方真氏(54期)に、バブル崩壊で多額の不良債権を抱えた時代からその借金を完済して再興してきた苦闘のお話を伺うことにしました。大日方氏は日本のコンピューター黎明期からその世界に携わり、日々激変する今のIT時代の情勢にも詳しく、これからの情報革命がどう変わっていくのか詳しく解説していただけると楽しみにしています。また、趣味の絵画の世界でも著名であり、マラソンにも出場するなど多才な方です。

会員の皆さん、ぜひ大勢で参加ください。参加される皆さんには大日方氏の著作「ターンアラウンドー22億円の借金を返しきった経営者の挑戦」を無料で進呈してくださるとのご厚意を受けています。会場の準備もありますので、出欠の返信は5月18日(金)までお願いします。皆様の近況、要望、感想などもお寄せください。

日 時：平成29年5月27日(土) 午後2時より(受付開始：午後1時半)  
場 所：連合会館2階201会議室  
東京都千代田区神田駿河台3-2-11 電話：03-3573-5355  
地下鉄千代田線新お茶の水駅B3出口 丸ノ内線淡路町駅徒歩5分  
都営新宿線小川町駅徒歩3分 JR「御茶ノ水駅」聖橋出口徒歩5分  
会 費： 3,000円(飲み物、クッキー付き)  
講 師：大日方 真氏(54期)  
演 題：「IT革命の時代に生きて」

松尾俱樂部代表幹事 白井 透(60期) Tel & Fax 03-3862-1065

▶講師プロフィール:大日方真氏 1956年上田松尾高校卒(54期)。東大(教)卒後、日本IBMに入社。その後、日本ソフトウェアに入社。日本コンピューター(現・日本クラウド)を設立して独立し、代表取締役社長に就任し現在に至る。システムエンジニア(SE)などを経て、独立起業し順風満帆のコンピューターリース事業がバブル崩壊により凋落、22億円余の負債をその後ソフト事業に転じて完済し、再興させた。趣味である絵を描き、マラソンを走りながらの異色な経歴。「ターンアラウンド」(発行:ダイヤモンド・ビジネス企画)。「コンピューターの基礎知識」、「オンライン・システムの基礎知識」、「データベース設計の手引き」ほか著書訳書多数。趣味:水彩画(請われてパリ個展「日本の原風景を訪ねて」ほかが開かれるほどの腕前)、マラソン(65歳から今まで20回完走。直近では昨年10月の水戸黄門漫遊マラソン完走)。



# 会員短信

<編集部より>「会員短信」は会員の皆様の交流スペースです。最近、近況や感想が少なくなり気になります。出席の会員も含め皆様の思いをお寄せください。発刊の時期が頂いたお便りの内容とずれて迷惑をおかけすることもあります。お許しください。今回は2月新年例会の出欠の返信です。

▶清水 巻郎 (46)

明けましておめでとうございます。年頭にあたり、倶楽部の益々の発展と会員のご健勝をご祈念申し上げます。

▶牧内 操 (47)

謹賀新春。年を越えてますます体が動かなくなる・・・87歳の春

▶土屋 侃司 (48)

年を重ねてネフローゼ(腎臓病)となり、体力低下により会を欠席し勝ちの状況です。松尾倶楽部の毎年の工場見学が、一番の楽しみだったのですが、参加できなくなり非常に残念です。今後の松尾倶楽部の一層の発展を祈ります。(体調を整えてまたご参加

ください)

▶小林 宏 (50)

昨年幹事団の努力で実現した最高裁判所の見学は、勉強になった。今後も同様の企画をお願いしたい。何歳になっても知る努力を続けたい。おおみそか、日記をくくったら、読んだ本は80冊だった。(すごいですね。益々お元気で)

▶守屋 貞重 (50)

残念ですが、先約の旅行のため失礼します。ご盛會を祈り上げます。

▶上原 隆雄 (51)

久しぶりですが、鬼丸師匠のお話、楽しみにしています。

## 連合会館の地図



## 交通のご案内

〒101-0062  
東京都千代田区神田駿河台 3-2-11  
TEL: 03-3253-1771 (代表)  
FAX: 03-3253-1765

### 地下鉄

千代田線「新御茶ノ水駅」B3出口 徒歩0分  
丸の内線「淡路町駅」※B3出口まで徒歩4分  
都営新宿線「小川町駅」※B3出口まで徒歩2分  
丸ノ内線、新宿線をご利用の方は地下道を通り千代田線方面へ。  
B3a、B3b出口は違う方向へ出ますのでご注意ください。

### JR

中央線・総武線「御茶ノ水駅」聖橋出口 徒歩5分

- ▶太田 幸男 (51)  
当日別の行事と重なり出席できません。ご盛会を祈ります。
- ▶掛川 國雄 (51)  
最近身体の調子の Up・Down が顕著で、先の約束がし難い状況です。残念ながら、今回も欠席です。
- ▶黒川 嘉郎 (51)  
5月中旬のマスターズ大会に80歳以上のエイトで出漕するため、昨年11月から練習をしています。諸兄姉の健勝、会の隆盛を祈っています。毎回の欠席御免、不悪。(傘寿を超えてボートを漕ぐのは驚きです)
- ▶武井 厚 (51)  
久しぶりに鬼丸師匠の落語を聞くのを楽しみにしています。
- ▶中島 宏 (51)  
残念ながら、腰痛のため欠席します。
- ▶丸山 瑛一 (51)  
上田も真田以外にもPRしたい人物が沢山います。昨年は山極勝三郎が映画になりましたし、赤松小三郎の「口上書」の憲法の提案も、もっと注目されていると思います。(上田に「先人記念館」建設を、の運動を広げましょう)
- ▶池内 修 (52)  
いつもご連絡、ありがとうございます。同日は他に会合があり、残念ですが、欠席とさせていただきます。
- ▶濱野 志め (52)  
謹賀新年。本年もよろしく申し上げます。ご盛会お祈り致します。
- ▶牧内 勝 (52)  
ご案内ありがとうございます。
- ▶森 浩一 (52)  
幹事のみなさま方ご苦労様です。ご盛会でありますよう。
- ▶小林 乾泰 (53)  
体調もうひとつなので、寒中、自制しております。もう暫く、体力回復努力させてください。(ゆっくり体調を整えてご参加ください)
- ▶市河 富弘 (54)  
病気療養中。
- ▶後藤 人三 (54)  
残念ながら欠席です。
- ▶沓掛 文哉 (54)  
脚が不具合のため外出するには決断を要します。講演会に出席したいと思っています。昨年の上田近郊の工場見学に生地坂城の会社や沓掛酒造の名前があり、懐かしく思い出しました。
- ▶倉島 彰 (54)  
残念ながら先約のため、欠席です。例会の講師候補：江口まゆみ氏(早大文卒)酒に関する評論家/紀行文。訪ねた国20カ国以上。著書多数。最新刊は1月発行の「一目置かれる酒選び」(平凡社)は大好評で売れている由。読みやすくても面白くて有益です。会員の皆さまにおすすめします。小生永年のつき合いあり、講演料は安くしてくれるはず。(ご提案、ありがとうございます)
- ▶関 正勝 (54)  
体調不良。
- ▶中島 隆之 (54)  
今年は都合により、欠席させていただきます。会の成功をお祈りいたします。
- ▶土屋 勝俊 (54)  
次回を楽しみにしています。
- ▶土屋 晃一 (54)  
2月8日ただいま通信費として3000円振り込んできました。出欠の回答も遅くなり、申し訳ありません。勤務しておりました会社OB会会長をされており、当日幹事会(新年会)のため失礼します。(いつもお世話になります)
- ▶寺島 重暉 (54)  
何時も素敵な企画を有難うございます。英国のEU離脱、米国のトランプ次期大統領誕生と米口間の確執 etc. 今年の世界情勢は不安要素が一杯です。せめて、暫くの間だけでも楽しい気分を味わいたいと例会を楽しみにしております。
- ▶藤村 延魚 (54)  
いつも楽しい会をありがとうございます。幹事さんのご苦労が身に沁みます。この日は都合が悪く、出席できません。ご盛会を心よりお祈りいたします。(延魚さんのいない新年会はさびしいです。来年はぜひ都合をつけてください)
- ▶丸山 則夫 (54)  
久し振りの参加です。今年は遂に平均寿命に到達します。永らえて有り難いことだが、さ、これからどうするか? 体力は次第に低下し、ゴルフは昨年3回止まり。今まで馬や競馬には無縁に人間だったが・・・

昨秋から乗馬クラブに通い始めた。お馬さんと気脈を通じたくなったし、腰痛の改善にもなるらしい。人生最後の挑戦だヨ。(まだまだです。頑張ってください)

▶宮沢 壮介 (54)

先約の会合と重なったため、残念ですが欠席します。

▶秋葉 光廣 (55)

明けましておめでとうございます。本年も会員皆さまのご健勝を祈念申し上げ、よろしくご指導お願い申し上げます。

▶宮島 光男 (55)

大河ドラマ『真田丸』が好評で終わり、上田はこの1年、700万を超える観光客でにぎわったとか。

”真田丸ロス”が心配です。東京上田会で上田の応援をしています。皆さんの参加を期待しています。

▶飯高 盛龍 (56)

いつも連絡ありがとうございます。今回は所用があり失礼します。

▶小宮山 栄 (56)

先日シアトル(アメリカ)に行き、中学校の8クラスで箸の授業をしました。全員で「英訳した箸の歌」を唄いました。メロディーはリパブリック賛歌です。すべて、大好評でした。「箸の歌」ご披露してください)

▶成田 邦夫 (56)

映画「うさぎ追いしー山極勝三郎物語」2回見ました。昨秋の試写会、そして今回は家内と有楽町スバル座で。兎追いしかの“太郎山”、小鮎釣りしかの“千曲川”、上田城、幼馴染の面々、まさにその昔朝晩馴染んだ“故郷の郷愁”にうっとりと浸りました。その最後の字幕に小生の名前を見て、今度は“ビックリ”。永井さんありがとう。勝三郎の顕彰碑は以前から上田公演にありましたが、最近知ったのですが、胸像が出身の3中にあるそうです。彼の生家が通学区域内の鎌原に在ったせいでしょうか。その近くの木町には赤松小三郎の生家もあります。(懐かしい場面が続々でよかったですね)

▶北村 昌夫 (57)

あけましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。地元行事と重なり、出席不可となりました。

▶清水 康弘 (57)

今年の清作会(57期7組)の新年会は1月14日上野精養軒で恒例どおり行い、20名が参加しまし

た。40名中20名の参加で、6月の小諸でのゴルフを兼ねた一泊の会合に参加するよう約束しました。

▶田沢 雄二郎 (57)

喜寿を迎える今年は、健康に留意し、海外の激動に注視しながら一年間を送りたいです。鬼丸師匠の落語楽しみにしております。

▶土屋 典久 (57)

新年おめでとうございます。今年もどうぞよろしく申し上げます。

▶渡辺 静雄 (57)

いつもお世話様です。新年会、タロ人会でおなじみの鬼丸師匠、楽しみです。これからは郷土の偉人「2人の三郎」の山極勝三郎、赤松小三郎さんをもっと世間に知って欲しいですね。

▶金井 久 (58)

日程が合わず、今回も欠席させていただきます。皆さまのご健勝をお祈りしております。

▶山邊 光一 (58)

長いこと幹事を務めさせていただきましたが、昨年暮れを以て退任いたしました。ありがとうございます。若い会員の方が多数入会されますことを期待します。(本当にご苦労さまでした。これからも助言を期待しています)

▶小林 芳友 (59)

私が松尾倶楽部に出席しようと思うことは、今の流れを人との交流で察知しようと思っていることです。(交流は大切ですね)

▶大橋 邦夫 (60)

(要望)最近の上田高校生の多方面での活躍は「試百難」を母校の「スローガン」とした藤本光世校長からと推察しております。また、退職後、社会福祉法人・円福会理事長のご活躍も目を見張るものがあります。ぜひ一度、藤本先生のご講演をお願いします。(ありがとうございます。検討します)

▶小山 比呂志 (60)

昨年高校の後輩に「信濃の国」を知っているかと聞きましたら知らないと手を挙げた人が多くOB達は啞然としました。何かの機会に「信州男児」を皆で歌えたらと願っております。「六十余州の只中に…」でしたか?知る人はいますか?)

▶戸島 忠彦 (60)

今年はどうな年になるのだろう。昨年の英EU離脱国民投票に米大統領選挙は『神ってる』(新語・流行語大賞)だったのか?根っこに「格差」。どう

バイアスがかかったのか、メディアは読み違えて大惨敗。SNSにポピュリズム……。欧州では今年大型選挙が目白押し。「不確実性時代の始まり」（オランダ仏大統領）と言われる昨今、果たして「内向き」で、『びっくりぽん』（同候補）か？

▶松井 石根 (60)

先約があり、出席できません。ご盛会をお祈りいたします。幹事の皆さま方のご努力に敬意を表します。ありがとうございました。

▶秋田 勇 (62)

昭和50年創業以来42年間経営してきた（株）トラベルアイを昨年末で廃業いたしました。これからは第2の人生を楽しみたいと思います。（いつも工場見学で献身的にご苦勞していただきました。感謝でいっぱいです）

▶岩井 重一 (62)

明けましておめでとうございます。ご案内をいただきましたが、当日先約が入っており、失礼させていただきます。ご盛会をお祈りいたします。

▶片山 隆行 (62)

昨年入会させていただきました。やっと参加できる時間が持てるようになったかなと思っています。上田の工場見学は本当に勉強になりました。感謝しています。（これからも積極的にご参加ください）

▶小山 平六 (62)

昨年、孫が生まれ、3人になりました。孫バカの仕事が増えております。（八面六臂の活躍ですね）

▶島田 基正 (62)

映画「うさぎ追いし」、おかげさまで好調な人気で、1月19日（木）で上映終了となるそうです。上田郷友会、新年総会も盛大に開催でき、東京から小山平六、松井由美、永井正夫3人の同期生が参加し、上田郷友会上田部会に入会して盛り上げ、赤松小三郎の本（関良基著）の宣伝、販売もしてくれました。「うさぎ追いし」のCDも人気でした。（映画での「木やり」の声良かったですよ）

▶高梨 奉男 (62)

他に先約があり、欠席します。盛会を願っております。

▶永井 正夫 (62)

映画「うさぎ追いし—山極勝三郎物語」では、お世話になりありがとうございました。スバル座での公開も順調に進み、全国に向けて頑張っています。当日は上田での非劇場での上映があり、出席できませ

ん。皆さまよろしくお伝えください。

（素晴らしい故郷讃歌の映画でした。多くの子供たちにぜひ見てほしい映画です）

▶宮坂 伸章 (62)

盛会を祈ります。

▶諸岡 健児 (62)

いつもご案内、ありがとうございます。

▶中西 戴慶 (64)

大分ご無沙汰していましたが、出席します。よろしくお祈りいたします。

▶大石 雄司 (66)

都合により欠席させていただきます。第161回の関氏の講演は八ツ場ダムに関心があったので、興味深く聞くことができました。民主党政権になって、いったんはダムの事業中止を決めたのに、結局は継続となって残念です。

▶小山 正樹 (67)

いつも連合会館をご利用いただきありがとうございます。公益財団法人総評会館の専務理事を退任しましたが、現在も相談役として連合会館の管理運営に携わっています。今後ともよろしくお祈りいたします。（お世話になっています）

▶斉藤 和彦 (68)

残念ですが都合がつかず、欠席いたします。ご盛会をお祈りします。

▶倉沢 裕 (69)

昨年夏、東京外国語大のアジア留学生を別所温泉や上田高校に案内し、動画を作成してもらいました。YouTubeで「TFS Beautiful Japan」をご覧ください。

▶古畑 克巳 (69)

「工場見学と真田史跡めぐり」を楽しく読ませていただきました。本年もよろしくお祈りいたします。

▶関 博明 (72、幹事)

両親は老いましたが、健在です。月1上田に帰って、諸事手伝っております。当日は帰省時にあたるため、申し訳ありませんが、欠席させていただきます。

▶荻原 貴 (79)

今年5月で55歳、定年まで残り10年。当面気になることと言えば「日銀の異次元金融緩和政策の出口戦略」・・・（日本経済の行方、心配ですね）

▶西澤 澄雄 (79)

若手会員をどんどん取り込みませんか？アイデア出します。（ぜひいいアイデアをお知らせください）

▶加藤 学 (85)

新年会を楽しみにしております。先輩方と上田の情報  
をいろいろ交換できればと思っています。

▶飯田 孝代 (特・鬼丸後援会長)

鬼丸さんへいつも変わらないお引き立てありがとう  
ございます。おかげ様で、今年は入門 20 年目を迎  
えることができました。この節目の年、6 月 18 日  
に (日) に大宮ソニックホールにて大々的に 20 周  
年記念公演を催すことになりました。サプライズを  
楽しみながら、どうぞ一緒に盛り上げてくださ  
いますよう、お願い申し上げます。(鬼丸師匠の古典  
落語への傾倒、並々ではありませんね)

▶桑原 安代 (特)

三遊亭鬼丸師匠の落語楽しみに参加させていただ  
きます。前回の上田近郊の工場見学と真田史跡めぐり  
はすばらしかったです。もう少し多くの人が参加し  
たら良かったのにと惜しい気がいたしました。(本  
当です。折角の企画ですのに…)

▼高橋 清子 (特)

千曲高校卒 (30) ですが、参加させていただきます。  
東京上田会の副会長をしており、松尾倶楽部の会員  
の方々にも大変お世話になっております。(これか  
らもぜひご出席ください)

▶滝澤 尚久 (特、上田郷友会会長)

明けましておめでとうございます。今年は、松尾倶  
楽部にとっても、会員にとっても良い年となるよう  
お祈りいたします。新年の株価の高騰が失速しない  
と良いのですが、まだ不透明です。

▶松倉 久幸 (特)

当日は、私が主催する浅草のイベントがあり欠席し  
ます。(いつもお世話になっています)

▶山寄 齋明 (特、東京上田会会長)

新年おめでとうございます。早々の松尾倶楽部会報・  
例会のご案内をありがとうございます。去年は、ふ  
るさと上田がNHK大河ドラマ「真田丸」の放映に  
より、賑やかで良かったです。本年もよろしく。

▶吉原 頼道 (特)

掘削機械の竹内製作所、プラスチック射出成型機の  
日精樹脂工業と大企業を見学できたことを誇りに思  
う。また、新田醸造での昼食は地域の山菜天ぷら料  
理で珍しく、思い出です。見学会も十分採算のとれ  
る方法でお願いし、期待するところです。(ありが  
とうございます)

▶母袋創一 (ゲ、70 上田市市長)

日頃よりお世話になっております。上田市市長宛にご  
案内をいただきましたが、出席がかなわず失礼しま  
す。何卒、よろしく願ひいたします。

寄付者一覧 (敬称略)

期	氏名	金額
54	土屋晃一	3000
58	山邊光一	2000
60	羽毛田信	2000
60	白井透	2000
62	松井由美	2000
62	柳澤敏雄	8000
特	滝澤尚久	10000
特	山寄齋明	2000

(50期)小林 宏 82円切手シート

第3回「私と箸」エッセイ賞 <作品募集中>

箸について思うこと、箸を通じて出会った人、私の大切な箸など、  
皆さんの箸への思いを綴ったエッセイを募集いたします。

- ・大賞 一名 賞金 五万円
- ・優秀賞 五名 賞金 一万円

詳しい募集要項は、国際箸学会のホームページ、または事務局までお問合せ下さい。

TEL 048-250-4184 FAX 048-250-4185



一般社団法人国際箸学会  
国際箸學會®  
INTERNATIONAL INSTITUTE OF HASHI

会長 小宮山 栄 (56期)

〒332-0034  
川口市並木元町7-25  
TEL 048-250-4184  
FAX 048-250-4185



jimukyoku@kokusai-hashio.org

神津 進 (56期)  
藤本 光世 (元上田高校校長)  
滝澤 進 (61期)

## 平成 28 年の松尾倶楽部収支

収 入	会費収入	1,476,000	(新年会・例会・工場見学会・幹事会の会費)
	寄付金収入	138,000	(馬場雄二氏よりの100,000円を含む)
	会報広告料	120,000	
	その他収入	66,248	(入会金・名簿販売・旅行助成金・預金利息)
	計	1,800,248	
支 出	会場費等	1,300,443	(新年会・例会・幹事会の会場費、工場見学会費用)
	講師費用	120,000	(講師謝礼、車代、折衝費)
	会報費用	219,885	(会報印刷・送料)
	その他費用	129,703	(名簿等、馬場雄二氏への松尾倶楽部ロゴ作成謝礼を含む)
	計	1,770,031	
差 引		30,217	

(注) 黒字額30,217円は、剰余金に繰り入れました。この結果、次年への繰越剰余金は、2,815,594円です。

なお、本会の金庫は下記の通りです。寄付金、通信費、などの振り込みは下記へお願いいたします。

- ① 浅草橋郵便局 口座番号 No.00140-9-758190 松尾倶楽部
- ② 三井住友銀行 浅草橋支店 (店番号 614) 普通預金口座 No.7337851  
松尾倶楽部 (マツオクラブダイヒョウカンジ・シライトオル)
- ③ ゆうちょ銀行 ゼロイチキューウ店 当座 0758190 受取人名 マツオクラブ  
(他行のATMからの送金の場合、店番号は「セ」で検索してください)

### 【松尾城】

両親の様子見に毎月車で上田に帰っています。還暦を過ぎた身に運転は結構きついです。日々の仕事からの開放感が優り、楽しみな行事ではあります。▼去年は『真田丸』効果で、市内が観光客で溢れて、道路も渋滞が起きるほどでした。私も何十年振りか、真田氏ゆかりの地を訪れましたが、寂れていた地にも観光客がいたのには驚かされました。感心したのは、各観光地ともしっかり整備され行政のおもてなしの心意気も示されていた点です。▼この賑わいを今後維持するのが課題です。真田に代わる客寄せパンダをどうするか。赤松小三郎、山極勝三郎ほか上田輩出の偉人が多くいますが、客寄せに育てるには時間が掛りそう。近隣市町村を交え、様々な分野のそれも若い人を巻き込んだ検討の場にすれば、良いアイデアが出るでしょう。▼四月の観光の目玉は、上田城址の千本桜ですね。この類のイベントが四季折々にあると、観光の定着化が図れます。ただ今年は、千本桜祭り終了後に満開でした。▼自然相手には、所詮人間の図り通りいかないですねえ。上田を離れて四十三年たっても、いつも故郷のことを想っています。

幹事(72期) 関 博明

## I T 技術者募集中

未経験者可、経験者優遇

お知り合いの若者をご紹介ください。男女とも可能です。  
詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.s-giken.com>

**システム技研株式会社** 66期 清水通男

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-34-1 サンフジビル 5F TEL 03-5272-8830 FAX 03-5272-8836

# 今年も賑々しく銀座で新年会

〈2/12(日) 61名参加〉

## 幕開けは鬼丸師匠の落語

今年に入り世界は新米大統領の話題に始まり、北朝鮮の各種事件報道など日々変化が激しいが、当松尾倶楽部は例年通り「ライオン銀座クラシックホール」にて新年会を催した。

まず第一部。毎年新企画によるゲストの出演だ。今年には故郷出身の真打落語家、三遊亭鬼丸師匠をお願いした。初めに二つ目、三遊亭伊織



さんの落語「都々逸親子」で皆が寄席の気分になったところで鬼丸師匠の登場。師匠は上田染谷丘高校卒業で同校の卒業生も多く本会に参加してくれた。師匠の話では寄席以外の場所での



落語の演目はその場の雰囲気や決めることが多いとの事だが、師匠の熱の入った巧妙な語り

身振りに一同爆笑の渦で、一気に場がなごんだ。ネタはある長屋住人の葬儀でのどさくさ話。そう、演目は師匠が得意とする古典の中でも「真打の大ネタ」とも称される「らくだ」だった。

続いて昨年鬼籍入りされた方々の冥福を祈り、黙祷。代表幹事の白井透さん(60期)の挨拶、特別会員(上田郷友会代表幹事)滝澤尚久さんの乾杯の音頭で



第二部スタート。今年は例年ののど自慢大会をやめ、名札に出身地を追加するなど、もっとフリーに話し合えるスタイルを試みた。自席を離れた懇談も数多く見られ、親睦も進んだように思われた。懇談中には多くの方が壇上で、色々な報告をされたが、皆様のお耳に届いたであろうか。懇談の輪も最後まで広がりを見せ、目的であった懇談と報告の両立は一応成功したと思っているが、皆様はどう感じられたでしょうか。忌憚りの無いご意見をお寄せ下さい。会の最後は寺島千恵子さん(58期)、松井由美さん(62期)の音頭で「ふるさと」を全員で合唱し、清水通男さん(66期)の閉会の挨拶でお開きとなった。(幹事：木内和宣記)

